

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4-19-026
地域資源名	三河仏壇	認定日	平成20年 2月20日
地域	愛知県豊橋市、岡崎市、半田市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、常滑市、新城市、東海市、大府市、知立市、高浜市、豊明市、田原市、東浦町、武豊町、一色町、幸田町、三好町、御津町(現 豊川市)	所管省庁	経済産業省

事業名: 三河仏壇の製造技術を活かし、地方寺院のニーズや都心生活者のライフスタイル変化を取り込んだこれからの新しい“お墓”スタイル～納骨壇・位牌壇～の製造・販売事業

会社名: 神谷商事有限会社

所在地: 愛知県岡崎市合歓木町字平子4-1

連絡先: TEL: 0564-43-2381

FAX: 0564-43-2506

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社では長年の三河仏壇の塗り技術から寺院用仏具の木地製作まで一貫した仏具製作技術を抱える強みをいかして、現代の仏具ニーズに対応した「納骨壇」及び「位牌壇」の製造・販売事業に取り組んでいる。
- ・そのきっかけは、3年前の九州(宮崎県)に本社を置く納骨壇販売会社からの受注であった。同社の強みである三河仏壇の総合的な製造技術や、寺院が要望している仏壇・仏具に関する情報の蓄積などが製品の開発に寄与し、海外輸入品はもとより国内でも実現が難しかった「木製納骨壇」を完成させた。



【納骨壇】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・同社の製造する納骨壇・位牌壇は、他社のものと比べ、全体が木製であるので軽量であり、かつ、仕上がりも精巧で質感も高いことが、他と差別化できる大きな特長である。

◆市場性

- ・山村の過疎化と高齢化が一段と加速し、先祖伝来の墓地が在りながら、後継者が無くその維持管理も大きな負担となっていることや、御先祖の護持供養の在り方も地方・都市を問わず、墓地は「家族の墓」から「個人の墓」としての性格に変わりつつあることから、仏壇市場は管理や利便性に優れた納骨壇・位牌壇へ関心が移っている。



【位牌壇】

◆販路

- ・北海道、東北地域への販路については、寺院向けの業界紙などへの広告、自社ホームページの開設、自社独自の提案会開催などにより、新たな販路開拓に結びつける。西日本地域や東京を始めとする大都市圏への販路については、取引実績のある納骨壇販売会社や寺院などと連携を深めていくことを、加えて実施する。

地域における関係事業者等との連携

- ・地元同業事業者と製造品質向上などの共同プロジェクトを手がけている。